

■資料「02_【資料No.1】第1回合同ワーキングチームに関する意見等

No.	該当ページ (半角数字のみ)	該当箇所	意見内容 (原稿を、どのように修正すべきか 具体的に記入してください)	意見の理由 (意見内容欄に記載した理由を記入してください)	参考 (意見の根拠（法令・通知等）があれば記入 してください)	分類	構成員への回答	備考
1	5	「構築のユニバーサルデザインについて」 標準仕様書【第1.0版】としての対応は見送るこ とし、全国意見照会のご意見も含めて、今後の 他業務の状況を考えて引き続き検討していくこ ととする。 なお、ユニバーサルデザインという特称みでは対応 を見送るものの、個々の項目に対しての改進黨 求が強い点には、対応可否を検討の上、今後 対応を行うものとする。	標準仕様書【第1.0版】としての対応は見送るこ とし、全国意見照会のご意見も含めて、今後 他業務の状況を考えて引き続き検討していくこ ととする。 なお、ユニバーサルデザインという特称みでは対応 を見送るものの、個々の項目に対しての改進黨 求が強い点には、対応可否を検討の上、今後 対応を行うものとする。	令和4年12月6日付で、厚生労働省保険局 の高齢者医療課から事務連絡「後期高齢者支 援システムの標準仕様書（1.0版）の改訂に係るユ ニバーサルデザイン構築の調査について（依 頼）」が发出されています。 後期高齢者支援システムにおいて、ユニバーサ ルデザイン構築の検討を進めているのであれば、足並 みを揃える必要はないでしょうか？		質問回答	後期高齢者支援システム検討会においては、他業務よりも先行して構築の ユニバーサルデザインに関する検討が進められており、その検討状況を参 考に、今後、業務構築びデジタル庁から方針が示されることが想定され ることから、これらの検討結果を踏まえ、国保における対応を検討させてい ただく予定です。	本紙
2	5	構築び事項について	「資料「02_【資料No.1】第1回合同ワーキン グチーム」」の内容ではありませんが、標準仕様書本 第1、機能・構築要件 / (ア) 外部構築と 内部構築について (ロ) 表 2-3 外部構築と内 部構築の考え方」並びに本文において、内部構 築の出力機能の実装については、「実装すること を妨げるものではない」と明記しております。他 業務の標準仕様書には同様な記載が見当たら ないため、国保のみが標準仕様書に記載のない 内部構築の実装を認めることのないよう、他業 務と構築び比較し、記載内容の検討をお願いします。 （国保から削除、又は他業務システムの仕様書 に同様に変更）	他業務システムと内部構築に関する記載が関 わっているため、		記載修正	ご指摘いただいた通り、下記の記載を削除し、介護・後期の記載と合わせ るようにいたしました。 「ただし、ペーパースを前提としてEUC機能を原則として考えるものの、内 部構築の出力機能を実装することを妨げるものではない。」	本紙 <介護・後期の記載> 事務運用に併せて必要となる担当主管課内で使用する確認用 リスト等の構築をいう。 標準仕様書としてはシステムから出力すべき構築の種類及びシ ステムから印字する項目は定まず、EUC機能での対応を原則 として実装する。
3	6	スケジュール	添削ですが、意見ではなく質問です。 1/10C標準仕様書【第1.1版】（案）、3/31 に標準仕様書【第1.1版】が公開されますが、公 開される資料に【第1.0版】からの変更箇所を列 記した資料がつけられるでしょうか？	資料を新旧見比べて変更箇所を洗い出すこと なると、時間も手間もかかってしまうため、		質問回答	お見込みの通り、全国意見照会時の【第1.1版】（案）および令和5年 3月末公開時の【第1.1版】のいずれにつきましても、【第1.0版】からの変 更点を記載した資料（変更箇所一覧）をおわせて公開する予定です。	本紙
4	12	「出産育児一時金申請書のレイアウト変更」に おける構築修正案	見直し理由が「当該職員の心情を察した対応に努 め、児童児の氏名を記載を求めたことのないよう 対応すること」が示されたためであり、その修正案 には構築詳細要件・構築レイアウトについて、 「当該職員の氏名を記載を求めたことのないよう 対応すること」が示されています。したが り、「出生児の氏名」を削除する、は誤りでは ない。			記載修正	ご指摘の通り、「当該職員の氏名」ではなく、「出生児の氏名」を 削除する記載の誤りとなります。 出産育児一時金申請書より、「出生児の氏名」を削除いたしました。	-
5	17	「地方事務給事業に関する機能要件について」に「特 定記録に係る業務について」	協議中の記載の締めくくではなく、何版で記載す るのか等、進めている期限を示された方がよろし いのではないのでしょうか？	特に「特定記録に係る業務について」について は、機能が「増える・減る・変わる」ではなく、取り扱う 業務が増えるものと想定しております。 当社ユーザーは全て、国保システム以外（健康 管理システム）で対応しているため、市町村内の 事務分掌にも影響すると考えられます。 また、システムメンテナンスしても業務稼働が保た れることで開発が間に合わないリスクも高くなると 考えられます。		質問回答	ご指摘いただいた点につきましては、厚生労働省にてスケジュールを含め 検討中の事項であるため、仕様書への前の込み時期は現時点で示してさ ませんが、今後厚生労働省の方針が示された次第、速やかに公開時期 等をお示しさせていただきます。	本紙 厚生労働省検討中事項のため、公開時期は示せない
6	17	#3、#7 構築レイアウトの標準化について ※3シートでの検討・課題事項一覧との関連する2 セルを黄色にしています。	「ユニバーサルデザインや市町村独自の創業工夫 を明確に記載」と「外部レイアウトを認識」とは構 築化に逆行するもの認識ない「記述」が混在して おり、どちらなのか分かっていない「特定の構築のみ はレイアウトを認識する」方針であれば、例えは構 築レイアウトの構築要件を、以下のようなものを示 するなど分かりやすい方が良い。（一層に解釈が きれば方法は何でもよい）	同左	なし	質問回答	構築レイアウトにつきましては、カスタマイズは許容しない方針で一貫して初 めます。 ただし、ユニバーサルデザイン構築の必要性についてご意見をいただい ていことから、今後標準仕様書において何らかの方針を示す必要があると考 えており、検討・課題事項としております。 なお、後期高齢者支援システム検討会においては、他業務より先行して構 築のユニバーサルデザインに関する検討が進められており、その検討状況を を参考に、今後、業務構築びデジタル庁から方針が示されることが想定 されることから、これらの検討結果を踏まえ、国保における対応を検討させ ていただく予定です。	本紙 ユニバーサルデザインについて、後期で先行して検討が進められており、その 結果を受けて業務構築びユニバーサルデザイン構築を定めることも検討 されていることから、これらの検討結果を踏まえ、今後対応を検討する。
7	19	「PDR処理／一括処理に関すること	「但し、標準オプション機能の中で「一括上記録 のみ機能については、PDR処理による実装に特 定しないものとする。この方針は、標準オプション機 能だけではなく実装必須機能にも適用し、よいの ではないか。（対応工数高減の抑制）」			記載修正	機能・構築要件において、「一括上としてお示した処理」を定めては、特 定の情報を一括に登録・更新・削除・出力する機能と想定し、PDR 処理による実装を想定した仕様の記載としております。実装必須機 能および標準オプション機能のいずれにおいても、必ずしもPDR処理による 実装を強制するものではないとさせていただきます。 上記の補足を、標準仕様書本稿に追記させていただきます。	本紙
8	20	4、標準仕様書【第1.0版】の持ち越し事項の 対応について （3）バーコード、QRコードに関すること	「返送用QRコードは、標準オプション項目として いる。なお、また、特に大規模自治体では返送 物管理に多大な努力を要していることが想定され るため、デジタル庁の方針における業務効率化の 観点より、実装必須機能としても良いかと思いま す。	大規模自治体では返送物管理に多大な努力を 要していることが想定されるため、		質問回答	前回の全国意見照会の結果を受けて、標準仕様書【第1.0版】において は、返送用QRコードを標準オプション機能として規定することと整理して おりますので、実装必須機能への格上げは実現しないこととさせていただきます。	本紙
9	22	#5 QRコード（返送用）	①印字対象欄に「QRコードまたはバーコード（返 送用）」とする。 ②印字対象欄に、保険料決定・変更通知書 一式及び届付状を追加する。	①返送通知書等はバーコードリーダー読み 取りであるため、QRコードリーダーは設置 しない。 ②保険料決定通知書や届付状は、返送により 返送確認が必要となるため、返 戻管理が必要となる。	②国保法78条、地方税法20条の2	質問回答	ご意見につきまして、以下のとおり回答いたします。 ①「バーコード」を指す場合は、構築詳細要件に示す「返送用登録 番号」を指しOCR、バーコードまたはQRコードを作成いただくことが可能と する記載といたします。 ②返送管理につきましては、共通要件としてお示ししております。	-
10	22	構築書留用バーコードの対象構築について	17.国民健康保険被保険者資格証明書に対 象構築から除外すべきではないでしょうか。	17.国民健康保険被保険者資格証明書につ いて構築レイアウトに先立部分がありませ。一括 発送を想定していないのであれば構築書留用 バーコードの印字も不要ではないでしょうか。		質問回答	ご指摘の通り、「17.国民健康保険被保険者資格証明書」は窓口交付 を想定した構築となりますので、構築詳細要件と構築書留用バー コードの印字の対象外とさせていただきます。	本紙
11	27	6、政令市意見交換会について 【各作業の概要】①	確認になりますが、政令市機能の取込みにつ いて、実装必須機能に分類された機能は、やむ を得ない場合でもバグやエラーに起因したもので ないか、それとも政令市機能は切り離されて整理 されるのでしょうか。	政令市をターゲットとしないバグやエラーあるの ではない。		質問回答	政令市向けに規定した機能要件については、一般市向けバージョンにおい ては実装不要と整理することとなります。 なお、標準仕様書【第1.1版】においては、実装区分を一般市と政令市に 分けてお示しする予定です。	本紙

国民健康保険システム標準化 検討・課題事項一覧

令和4年12月5日 現在										意見等につき、1～4項目に記入してください。		分類	構成員への返信	備考	
No.	対応状況	発生日	起票元	資料	懸案・課題	状況・回答	調整担当	完了日	備考	意見内容（何れも、このように修正すべきが具体的に記入していただく。）	意見の理由（意見内容欄に記録し、本編にも記入していただく。）				参考（意見の範囲（法令・通知等）があれば記入していただく。）
8	仕掛	R4.7.26	合同WT（第2回）	全国意見発表結果を踏まえた検討課題について	全国意見発表会において、標準レイアウトの項目名を市区町村任意で変更可能とする、印字位置を変更可能とする等、多数のご意見をいただきましたが、WTで検討した結果、市区町村の任意の変更を許すことは今回の標準化の理念と逆行する動きであり、将来的な職員負担の削減につながらないことから、従来示した通り、標準仕様書が示す標準レイアウトに固守した形で対応することを前提とする。 なお、多くの懸案については標準仕様書に示す標準レイアウトで対応可能なものと想定される一方、納税通知や申請書等の住民向け標準については、市区町村が標準に独自の工夫を凝らしている例も多くあることから、引き続き標準レイアウトの改善を求めると考えられる。標準仕様書【第1.0版】が公開された以降も、全国意見発表会結果やWT等の意見を踏まえ、標準仕様書【第1.1版】に向けてはいくつかの懸案について改善を図ることを検討することとし、その旨を標準仕様書本編へ追記することとする。	【12/5】 全国意見発表会で頂いたご意見を基に、事務局にてレイアウト改善候補の懸案と改善方針を整理しており、その内容について令和4年12月7日のWTにてご意見をいただき、その結果を踏まえて修正した標準レイアウトを標準仕様書【第1.1版】（案）に盛り込むこととする。	事務局			意見内容（何れも、このように修正すべきが具体的に記入していただく。） 「標準仕様書（案）（別紙3）標準詳細要件・（別紙4）標準レイアウト」意見集計結果において、以下の意見が仕様変更検討として整理されています。今回の修正案に記載がありませんが、ご確認いただけますでしょうか。（当方の確認が完了するもののため、ご回答ください）。 No.293【収録管理】標準詳細要件「02.国民健康保険料（税）決定（更正）通知書、現年度用」意見内容「納付済額について削除、またはオプションとする。」	意見の理由（意見内容欄に記録し、本編にも記入していただく。） .	参考（意見の範囲（法令・通知等）があれば記入していただく。） .	記載修正	ご指摘の通り、【標準詳細要件】02.国民健康保険料（税）決定（更正）通知書、現年度用の納付済額につきまして、オプション項目への変更意見を反映いたしました。 ※類似懸案として、以下の懸案についても見直しを実施しました。 ・03.国民健康保険料（税）決定（更正）通知書、過年度用 ・44.国民健康保険料決定（更正）同、現年度用 ・45.国民健康保険料決定（更正）同、過年度用	
10	仕掛	R4.8.10	デジタル庁審議事項	精進事項の反映について	デジタル庁から示された精進事項のうち、標準仕様書【第1.0版】に未反映の事項や変更が生じた事項について、本仕様書の改定時に反映することとする。	【12/5】 デジタル庁から示された精進事項のうち、標準仕様書【第1.0版】時点で未反映であった「バッチ処理／一括処理に関すること」及びバーコード、QRコードに関することの2点について、事務局にて整理した対応方針について令和4年12月7日のWTにてご意見をいただき、その結果を踏まえて標準仕様書【第1.1版】（案）に反映することとする。	事務局		. 標準対象に以下を追加する。 カスタバーコード 【収録】 ・国民健康保険料（税）に関する所得申告書 QRコード（返送用） 【収録】 ・納入通知書 ・国民健康保険料（税）決定（更正）通知書 【収録管理】 ・口座振替不能通知書 ・還付通知書 ・還付充当通知書 ・借付伏（納付書兼用） ※税は納付用QRコードが印字されるため、印字位置について考慮が必要と考えます。 . .	特別区においては、発送件数が多く返戻情報を管理する必要性が高い懸案であると認識しているため。		記載修正	下記の通り、項目を追加いたしました。 <カスタバーコード> 【収録管理】 ・国民健康保険料（税）に関する所得申告書 <返送用QRコード生成元の返送用登録番号> 【収録管理】 ・還付充当通知書 なお、返送管理に関する項目につきましては、標準仕様書においては「返送用登録番号」のみを規定し、「返送用登録番号」から生成するQRコード（またはバーコード）につきましては、ページにおける表紙方法の判断によるものとして、標準仕様書に規定しないことと整理させていただきたいと考えております。 上記の考え方がつきましては、本編に追記いたします。 なお、「【資料No.11】第1回合同ワーキングチーム」22ページにおいて、返送用QRコードを追加する標準を示しておりましたが、上記の考え方を踏まえ、標準仕様書【第1.1版】（案）においては追加しないこととさせていただきます。	【収録管理】 以下の標準にカスタバーコードを追加いたしました。 ・国民健康保険料（税）に関する所得申告書 なお、ご要望のあった以下の標準については記載されていません。返送用QRコードは「返送用登録番号」から各自治体にて生成いただく認識がないと思われます。 ・納入通知書 ・国民健康保険料（税）決定（更正）通知書 →本編への記載について検討。 【収録管理】 以下の標準について、返送用QRコード出力用に「返送用登録番号」をオプション機能に追加しました。 ・還付充当通知書 なお、ご要望のあった以下の標準については記載されていません。返送用QRコードは「返送用登録番号」から各自治体にて生成いただく認識がないと思われます。 ・口座振替不能通知書 ・還付通知書 ・借付伏（納付書兼用） →本編への記載について検討。	

国民健康保険システム標準化 帳票レイアウト改善方針案【資格管理】

[illegible]

国民健康保険システム標準化 帳票レイアウト改善方針案【賦課管理】

[illegible]

[illegible]

国民健康保険システム標準化 帳票レイアウト改善方針案【賦課管理】

[illegible]

国民健康保険システム標準化 帳票レイアウト改善方針案【賦課管理】

[illegible]

国民健康保険システム標準化 帳票レイアウト改善方針案【賦課管理】

[illegible]

[illegible]

国民健康保険システム標準化 帳票レイアウト改善方針案【収納管理】

意見等につきまして、F～H列にご記入ください。										
No.	帳票タイトル	見直し有無	修正案	見直し理由	意見内容（何を、どのように修正すべきが具体的に記入してください。）	意見の理由（意見内容欄に記載した理由を記入してください。）	参考（意見の根拠（法令・通知等）があれば記入してください。）	分類	構成員への回答	備考
1	13.還付誓約書		－	－	「公金受取口座を利用します。」のチェックボックスを追加した方が良いのではないのでしょうか。	振込先口座を手入力する欄しかないため。	デジタル庁ホームページに掲載されている「公金受取口座を利用できる給付金等一覧（2022年9月30日現在）」に国民健康保険税の還付が利用可能となっていたため。 https://www.digital.go.jp/policies/account_registration/benefits/	記載修正	還付誓約書においても、公金受取口座を利用できるよう、項目を追加いたしました。	－

国民健康保険システム標準化 帳票レイアウト改善方針案【滞納管理】

意見等につきまして、F～H列にご記入ください。										
No.	帳票タイトル	見直し有無	修正案	見直し理由	意見内容（何を、どのように修正すべきが具体的に記入してください。）	意見の理由（意見内容欄に記載した理由を記入してください。）	参考（意見の根拠（法令・通知等）があれば記入してください。）	分類	構成員への回答	備考
1	17.延滞金減免決定（却下）通知書		問い合わせ先を追加する。	担当者名、担当部署、住所、連絡先を追加して欲しいといった意見があったため。	教示文を追加する。	帳票詳細要件に項目はあるが、帳票レイアウトに教示文がないため。		記載修正	却下時を想定し、教示文を帳票詳細要件に追加しておりますが、帳票レイアウトに教示文を表示していないため、帳票レイアウト表示なしに変更いたしました。	